

歓迎のことば

春のやわらかな日差しに包まれ、花の便りに心浮き立つ今日この良き日に、県立広島大学にご入学される新入生の皆さん、誠におめでとうございます。

長く厳しい大学受験という試練を乗り越え、この春を迎えた皆さんにとって、また、新入生の皆さんを慈しみ、心身共に支えてこられたご家族の皆様にとっても、本日が記念すべき日になったこととお喜び申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入学式は中止となりましたが、在学を代表し、歓迎の言葉を述べさせていただきます。

本学は、3つのキャンパスに分かれています。それぞれのキャンパスでは地域に根差した幅広い教育、少人数制による細やかな専門分野の教育が受けられるカリキュラムとなっています。幅広い教養を身につけるために遠隔講義のシステムを使って3キャンパス同時に受けられる講義や、専門分野に特化した技術を習得するための演習や実習がカリキュラムに組み込まれています。特に、生涯にわたって学び続ける力を養うために、自らで課題を発見し、解決する能力を持つアクティブラーナーを目指す教育が取り入れられています。新入生の皆さんには自らの興味や関心があることを探究し、成長につなげてほしいと思います。

大学生活では、講義、サークル、課外活動など多くの人と関わる機会があります。このような機会を活かして、学生間だけでなく幅広い年代や職種の方とのコミュニケーションをはかってください。様々な活動に参加し交流の輪を広げることで、あらゆる価値観に触れ、視野を広げることができるでしょう。また、勉学に励むことは大切ですが、余暇活動やレジャー活動も大学生活の醍醐味の一つだと思いますので存分に楽しみ、充実したキャンパスライフを作り上げてください。

大学での4年間は、今後の人生を大きく左右する、長いようでとても短く密度の濃い期間です。大学生活の目標は卒業に必要な単位の取得ではなく、自らの能力や強みに気付くことです。そのことを忘れることなく日々の活動に取り組んでください。インターンシップ制度や地域ボランティアへの参加など、行動するための選択肢は無限に広がっています。失敗や

不安に臆することなく、新たな一歩を自ら踏み出すという姿勢を身につけてほしいと思います。また新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、情報が錯綜しています。正しい情報が見極めるだけでなく、本学の学生であるという自覚と責任をもった行動を心掛けてください。

大学生活は自由に行動できる時間が増えますが、自由には責任が伴うことを忘れてはいけません。何事にも責任感を持って取り組み、実りのある充実した4年間にしてほしいと思います。

今日から皆さんの希望に満ちた大学生活が始まります。私たちとともにこの県立広島大学で学び、夢の実現に向けて頑張ってください。

令和2年4月

在学生代表 保健福祉学部 作業療法学科 安本拓哉